

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学循環器内科講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年6月 福島県立医科大学医学部循環器内科学講座 竹石 恭知

【研究課題名】

川崎病既往患者における黄砂と急性冠症候群発症に関する検討

【研究期間】2021年6月（倫理委員会承認後）～2023年3月31日

【研究の意義・目的】

川崎病は全身の炎症性疾患であり、冠動脈炎を発症します。冠動脈炎は川崎病心臓血管後遺症である冠動脈瘤や冠動脈狭窄を併発することがあり、40歳未満の比較的若年の心筋梗塞例において、川崎病の心臓血管後遺症がその発症に関連する割合は5.0～9.1%と報告されています。また、川崎病の発症数は黄砂が飛来する時期に多く、その原因として黄砂に含まれるカンジダ属の影響が考えられることが報告され、さらに、日本での動脈硬化性を含めた急性心筋梗塞の発症は、黄砂飛来の翌日に多くなることが報告されています。一方、川崎病患者における黄砂と急性冠症候群の発症率やその病像については明らかになっていません。

本研究は、川崎病の既往がある患者様において、黄砂が急性冠症候群を発症するリスクとなるかを解明することを目的とします。

【研究の対象となる方】

当院を含め、日本循環器学会が実施する循環器疾患診療実態調査（JROAD）に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に2012年4月1日から2020年3月31日までの期間、急性冠症候群にて入院された患者さんです。JROADデータベースを用いるため、新たなデータ収集は行いません。

JROAD 及び参加施設については、以下の URL をご覧ください。

http://www.j-circ.or.jp/jittai_chosa/#list

【研究の方法】

JROAD 事務局である国立循環器病研究センターから匿名化されたデータ（疾患名、年齢、性別、検査、治療など）の提供を受け、分析します。

【研究組織】

研究責任者	（所属）循環器内科学講座	（職）主任教授	（氏名）竹石 恭知
研究分担者	（所属）循環器内科学講座	（職）特任教授	（氏名）義久 精臣
研究分担者	（所属）循環器内科学講座	（職）助教	（氏名）三阪 智史
研究分担者	（所属）循環器内科学講座	（職）大学院生	（氏名）佐藤 悠
研究分担者	（所属）循環器内科学講座	（職）博士研究員	（氏名）安齋 文弥
研究分担者	（所属）循環器内科学講座	（職）大学院生	（氏名）竇槻 優
研究分担者	（所属）循環器内科学講座	（職）大学院生	（氏名）竹石 遼平

＜試料・情報の提供を行う機関＞

国立循環器病研究センター（JROAD 事務局）

OIC 循環器病統合情報センター データ統合室 岩永善高

0

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部循環器内科学講座 担当 安齋 文弥

電話:024-547-1190 FAX: 024-548-1821

E-mail:anzaif14@fmu.ac.jp